

# まちの話題

まちの話題

知つとぴ

まつうらマルシェ

暮らしの掲示板

連載コーナー

戸籍だより

## 4/21 大きくなって帰ってきてね

志佐川での稚アユ放流



この取り組みは、子どもたちの体験学習と志佐川の水産資源保護活動のひとつとして昭和63年から行われています。

今回は、上志佐保育所年中・年長組16人、上志佐小学校1～3年生22人が参加し、2万5千匹の稚アユを放流。後日、2万5千匹が追加され計5万匹が放流されました。

子どもたちは、「大きくなって帰ってきてね」と声をかけ、元気に川を泳いでいく稚アユを見送っていました。

## 4/30 鷹島モンゴル公園に新たな施設がオープン

「九州馬頭琴文化館」オープンセレモニー



鷹島モンゴル公園内にある施設が民間事業者である「スタジオ」inton 合同会社によって新たに生まれ変わりました。

モンゴル民族伝統楽器である馬頭琴やモンゴル衣装などの展示施設に加え、ショッピングセンターやカフェなどがオープン。

これを記念し、公園内の九州馬頭琴文化館においてオープンセレモニーが開催されました。馬頭琴による朗読演奏記念コンサートや関係者によるテープカットが行われました。

## 5/2～4 「なぎなたのまち松浦」で交流深まる

第10回松浦なぎなた錬成会



市内競技者と全国の強豪選手が交流を深める「なぎなたのまち松浦」ならではの民泊体験を取り入れた交流合宿が、松浦高等学校体育館で開催されました。

10回目となる今回は、松浦高校をはじめ、九州各県や山口県から選手70人を迎え、各県の指導者による熱心な指導のもと、稽古に励みました。

参加した選手たちは、交流を通して親睦を深めるとともに、お互いに大きな刺激を受け、地域の人たちとも交流を深めました。

市指定無形民俗文化財「和船競漕（せいぐろ）大会」



同大会（阿翁浦和船競漕保存会主催 下松一也会長）が阿翁浦漁港で開催されました。

この行事は、古来より阿翁浦地区に伝承されており、地域活性化や豊漁、子どもの健やかな成長などを願って「こどもの日」に行われています。

今回は、鷹島中学校生徒、漁協青年部、地域住民など12チームが参加。約10人で和船に乗り込み、1レース、3隻の船が港内に設置された往復300メートルのコース上の旗を取るタイムを競いました。

キンショーメロンまつり



「松浦の極みフェア」として、キンショーメロンまつりが（道の駅）松浦海のふるさと館で開催されました。

初夏の爽やかなキンショーメロンの甘さを求め、販売開始前から多くの来場者が列を作り、約900ケースを販売。

今年は、天候に恵まれ生育が良く、糖度の高い仕上がりとなりました。

鮮やかな黄色の果実は、贈答用としても大変喜ばれています。

第3回松浦市いきいきクラブ連合会 グラウンド・ゴルフ大会



同大会（松浦市いきいきクラブ連合会主催、松浦市内郵便局共催）が福島総合運動公園で開催されました。

この大会は、グラウンド・ゴルフを通じて会員相互の親睦と心身の健康増進を図ることを目的に毎年開催されています。

この日は約90人が参加し、熱戦を繰り広げました。上位の結果は次の通りです。

【男子】

①末永 悦二 ②平野 睦義 ③山下猪之助

【女子】

①眞弓 富代 ②木寺 孝子 ③瀬川 洋子